

産応協スクールWGの開催

1月11日(火)に産応協スクールWGがリモートで開催されました。今回は、講師をお願いするみずほリサーチ&テクノロジーズ株式会社及び共催となるFOCUS様との具体的なマシン接続等について、確認が行われました。また、「富岳」を利用するに当たっての申請方法等についてもFOCUS様よりご教示いただきました。今回は、初の試みですので、募集対象は産応協の正会員、準会員だけとなりますが、3月10日(木)の開催に向けて着々と準備が進められています。

産応協セミナーWGの開催

1月12日(水)に産応協セミナーWGがリモートで開催されました。当日の出席者は、事務局を含め6名でした。今回は、2月22日、24日に開催される第50回産応協セミナーの準備状況の確認と、今後の産応協セミナーの取組テーマについて話し合われました。今後のテーマについては、時流に乗った話題性のあるテーマを目指したいとの意見がある一方で、ビッグデータやAI等の紹介は、サービスベンダー等でも多数のセミナーが既に開催されており、産応協のセミナーらしさを出すためには、やはり泥臭さはあっても、中身の濃い手作りのものにしたい、という意見に集約されてきました。具体的にまだ絞り込まれてはいませんが、新年度を迎える前に何度かWGを開催し、テーマの絞り込みを行いたいと考えています。

第14回ものづくりワークショップの開催

1月14日(金)に、第14回ものづくりワークショップがリモート開催されました。今回のワークショップは、FrontISTR Commonsとの共催で、当日は、42名の方が参加されました。

今回のアジェンダは以下の通りで、今後奥田先生よりご提供頂いたデータを基に、アプリケーションソフトのベンチマークテストを行い、相互に結果発表して情報共有してまいります。

《アジェンダ》

1. 「自動車車体ガラス周りの空力騒音解析」 株式会社本田技術研究所 宮澤真史氏
2. 「共通ベンチマークの実施計画について」 東京大学 奥田洋司教授
3. 「共通ベンチマーク実施に当たっての連絡事項」 産応協
4. 『「富岳/A64FX」上での商用アプリ及びOSSアプリの移植と動作検証』
富士通株式会社 古屋篤史氏

主査会(2022年度事業計画検討)の開催

1月18日(火)にリモートにより主査会(2022年度事業計画検討)が開催されました。当日は、

事務局を含め13名の委員が出席しました。今回は、初回の事業計画検討ということで、冒頭に事務局より事業計画立案の進め方と、既にスタートしている中期事業計画の再確認が行われました。その後、2021年度の事業進捗状況について各WG主査より報告が行われ、更に2022年度に向けての体制変更や、新年度に向けての各WGのザックリした計画が話し合われました。今後2月、3月と主査会を開催し、4月の企画委員会への事業計画の提出を目指します。

HPCロードマップWG材料・化学分科会の開催

1月21日（金）にリモートによりHPCロードマップWG材料・科学分科会が開催されました。当日の出席者は、事務局を含め5名でした。今回の分科会の目的は、ロードマップ作成に当たりご意見等頂くアカデミアの先生について話し合われました。ヒアリング候補先として複数の先生のお名前が挙がり、今後コンタクをとってご意見を伺っていく予定です。

施策提言WGの開催

1月24日（月）にリモートにより施策提言WGが開催されました。当日の出席者は、事務局を含めて21名でした。今回は、2月22日に開催される文部科学省のシステム検討WGにおいて、ポスト「富岳」に向けた産業界からの意見提示を要請されており、それに向けた意見集約のための議論を実施しました。文部科学省からは、何点かシステム検討WGにおいて産応協から説明してもらいたいポイントが提示されているため、そのポイントに従って、産応協正会員に対しアンケート調査を実施することが決定いたしました。

人材育成WGの開催

1月26日（水）にリモートにより人材育成WGが開催されました。当日の出席者は、事務局を含めて16名でした。このWGの今年度の目標は、産応協が考える人材育成の方向性を定めることにあります。今回も各委員より自由に意見を言ってもらい、その方向性を探っていきました。共通的な意見としては、産業界として利用するアプリは商用アプリが中心となる訳ですが、アプリを搭載するためのチューニング技術者を企業内で育成する考えは無い、ということです。従って、そうした環境整備をする人材を何等かの形で整えるように、施策提言WG等と協力して産応協として意見を述べていきたいということになりました。

以 上

【スーパーコンピューティング技術産業応用協議会（産応協）事務局】
住所：東京都港区虎ノ門2-10-1 虎ノ門ツインビルディング西棟4階
電話：03-3435-5425 E-Mail：icscp_office@icscp.jp
担当：中川，滝口

《新規産応協会員募集について》

産応協では、新規会員を随時募集しております。

会員種別には、正会員，準会員，登録会員の三種類を設けております。

関心をお持ちの方は、以下URL若しくはQRコードより詳細をご確認のうえ、申請頂きたくよろしくお願ひ申し上げます。

<http://www.icscp.jp/admission/>

